

2024年10月29日

各位

上場会社名	株式会社ドリコム	
代表者	代表取締役社長	内藤 裕紀
(コード番号:	3793)	
問合せ先責任者	取締役	後藤 英紀
(TEL:	050-3101-9977)	

## 特別損失の計上、および通期業績予想の修正（取り下げ）に関するお知らせ

当社は、2025年3月期中間決算におきまして、特別損失を計上いたしました。また、2024年10月15日（当第3四半期）にリリースした新規ゲームタイトルが想定以上の推移となっており、これらを踏まえた今後の業績見通しを適正かつ合理的に算出することが困難であると判断し、2025年3月期の通期連結業績予想を一時的に取り下げ、未定といたしましたので、下記の通りお知らせいたします。

### 記

#### 1. 特別損失の計上およびその内容

当社は、当第1四半期にリリースしたスマートフォン向けゲームアプリについて、売上が想定を下回る推移となったことから、将来収益の再評価を行い、当該ゲームアプリに関連する資産を減損処理することといたしました。

上記のことから2025年3月期中間連結会計期間において、特別損失としてソフトウェアの減損損失601百万円を計上いたしました。

#### 2. 業績予想の修正（取り下げ）について

##### (1) 2025年3月期連結業績予想数値の修正（2024年4月1日～2025年3月31日）

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり当期純利益
前回発表予想（A）	百万円 13,500	百万円 1,000	百万円 900	百万円 400	円 銭 13.98
今回修正予想（B）	未定	未定	未定	未定	未定
増減額（B - A）	-	-	-	-	
増減率（%）	-	-	-	-	
（参考）前期実績 （2024年3月期）	9,779	903	793	104	3.64

##### (2) 修正（取り下げ）の理由

2025年3月期は、今後の継続的な売上成長、事業規模の拡大を目指し、ゲーム事業において運用中タイトルの長期安定的な収益の確保と、新規リリースタイトル3本の着実なヒットによる売上成長、収益源の多様化・積層化を目指しておりました。

当中間連結会計期間につきましては、当第1四半期にリリースした新規タイトルの売上が想定を下回り厳しい状況にあること、および一部の既存運用タイトルの売上が弱含みの推移となったことで大きく赤字となっております。

一方、2024年10月15日（当第3四半期）にリリースいたしましたスマートフォン向けゲーム『Wizardry Variants Daphne』がリリースからの累計課金高約7億円（10月15日～27日の速報値）と想定以上の推移となっております。

このような状況の中、適正かつ合理的な予想数値の算出は困難であると判断し、2025年3月期連結業績予想を一時的に取り下げ、未定といたしました。

今後につきましては、運用費・広告宣伝費の追加投資検討など、新規タイトルの収益最大化に注力しつつ、推移を慎重に見極め、適正かつ合理的な予想数値の算出が可能となったタイミングで速やかに新たな業績予想数値を開示いたします。

以上